

月刊食糧ジャーナル

32~35

特集 《連載第269回》

コシヒカリを超えるコメ
夏も消費順調な特性生かし増量キャンペーン
7月こそ北海道米『ななつぼし』

36~41

シリーズ／新体制整える卸各社の新戦略

- ① 沖縄食糧(株)／「モンドセレクション2021」受賞
「環境」を前面に掲げて受賞記念キャンペーン展開
- ② (株)ヤマタネ／2021年3月期決算発表。コロナ禍の「減収増益」
- ③ (株)神明／ピーエスピー(株)と「大粒ダイヤ」でドローン空中直播栽培実演見学会

42~45

東洋ライス／第60期(2021年3月期)決算報告

売上高は創業以来過去最高。経常利益 19 億円超で増収増益

46~47

設立／一般財団法人医食同源生薬研究財団

医療費対策と出生児対策の切り札に
東洋ライス・雑賀社長はじめ産官学が結集

62~68

サタケニュース／

- ① 新型ロータリーシフター発売。稼働効率・安全性がさらに向上
- ② JA秋田おぼこのCEに光選別機「SLASH」が導入される
- ③ 松本和久氏が(株)サタケの新代表取締役社長に就任
- ④ 「FOOM JAPAN2021」で新精米プラントなどPR

30~31

■今月の視点／転作拡大と並行して米の販促等が必要
収穫控え積み上がった在庫消化急務に

カ ラ ー 特 集

14~15

秋田米 今年で13回目「京急あきたフェア」キックオフイベント

16~19

福島米 「福、笑い」令和3年産米の栽培がスタート。高品質期待

JAふくしま未来 飯舘村にライスセンターと低温倉庫完成、稼働へ

20~21

千葉米 生育は「平年並み」。平成27年産から調査ほ場設置し良食味化図る

22~23

(株)サタケ 「MILSTA」などに注目(「FOOM JAPAN2021」出展)

CONTENTS

ワイド構成／産米特集

- 48～49 **岩手** 被災後の整備圃場(宮古市)で『銀河のしずく』が復興の象徴に
岩手県の達増拓也知事が今年も田植え行事の先頭に
- 50～51 **山形** 連続ツイッターキャンペーンでフォロワー数が大幅にアップ
山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化戦略推進本部が企画
- 52～53 **鳥取** 県の新ブランド『星空舞』の作付け拡大進む
コシヒカリに代わる栽培面積へ。今年は六本木ヒルズで田植えも
- 54～57 **宮城** ひとめぼれ30周年キャンペーン。SNSや特設サイトで広く発信
みやぎ米キャンペーン第3弾(サンクス)
- 58～59 **栃木** いなげやで「栃木米でウマイもん当てよう」キャンペーン実施
期間は6月～7月の2ヵ月間。栃木県産米の消費拡大を喚起する
- 60～61 **青森** 田植え終わりは平年より1日早。「青天の霹靂」は昨年より作付け増
「青森米キャンペーン2021」展開。「青系196号」名称募集

- 68～71 **アイホー／炊飯・米飯商品米国際コンテスト**
令和2年度結果発表。炊飯・米飯商品から見た米評価
94点が参加。その功績は大きい今回が最終回となる



※月刊「食糧ジャーナル」のご送付に使用いたしましたご購入者の皆様の個人情報は、ご送付以外の目的では使用いたしません。
今月の表紙／キンシバイ